

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/6)

認定番号: IP0012-1612 , サービス名称: FastAPPサービス , 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2020/11/1
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 SCSK株式会社
3		事業者ホームページ	事業者のホームページのURL	選択 https://www.scsk.jp/
4		設立年	事業者の設立年(西暦)	必須 1969年
5		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒135-8110 東京都江東区豊洲3丁目2番20号豊洲フロント
			事業所数(国内、国外)	12拠点(国内)
6	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(IaaS・PaaS事業以外も含む) <100字以内で記述してください>	必須 コンサルティング、システム開発、ITインフラ構築、ITマネジメント、BPO、ITハード・ソフト販売まで、ビジネスに必要なすべてのITサービスを、フルラインアップで提供し、お客様のビジネスの課題解決や、新たな価値創造に貢献します。
- 人材				
7	経営者	代表者	代表者氏名	必須 谷原 徹
			代表者経歴(年齢、学歴、業務履歴、資格等)	選択
8		役員	役員数	選択 11名(2020年6月時点)
9	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 7,384名(2019年度)
- 財務状況				
10	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 304,637百万円(2020年3月期)
11		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 34,859百万円(2020年3月期)
12		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 201,551百万円(2020年3月期)
13		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 58.2%(2020年3月期)
14	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、有りの場合は市場名	選択 有:東京証券取引所 市場第一部
15		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択 ①会計監査人による会計監査
16		決算公告	決算公告の実施の有無	選択 有価証券報告書提出
- 資本関係・取引関係				
17	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択 住友商事株式会社 50.64% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 5.82% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 3.76% SCSKグループ従業員持株会 2.29% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7) 1.14%
18	取引関係	主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択
19		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択
- コンプライアンス				
20	組織体制	専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、有りの場合は社内の部署名・会議名	選択 有:コンプライアンス委員会
21	情報セキュリティに関する規程等の整備		情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の有無と、有りの場合は書類の名称	必須 有:情報セキュリティ管理規程 個人情報保護規程
			上記の書類の経営陣による承認の有無	有
22	IaaS・PaaSサービスの苦情対応に関する規程等の整備		IaaS・PaaSサービスの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等書類の有無と、有りの場合は書類の名称	必須 無
			上記の書類の経営陣による承認の有無	無
23	事業継続に関する規程等の整備		事業継続に関する基本方針、計画、マニュアル等の書類の有無と、有りの場合は書類の名称	必須 有:緊急事態対応規程
			上記の書類の経営陣による承認の有無	有

(注)必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/6)

認定番号: IP0012-1612 , サービス名称: FastAPPサービス , 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
24	リスク管理に関する規程等の整備	リスク管理に関する基本方針、計画、マニュアル等の書類の有無と、有りの場合は書類の名称 上記の書類の経営陣による承認の有無	必須	有:リスク管理規定 有
- サービス基本特性				
25	サービス名称	情報開示したIaaS・PaaSサービスの名称	必須	FastAPPサービス
26	サービス開始時期	情報開示したIaaS・PaaSサービスのサービス開始年月日(サービス開始から申請時までの間に大きなリニューアル等が行われた場合は、その年月日も記述)	必須	2016/10/17
27	サービスの概要	申請したサービスの内容(400文字以内)	必須	「FastAPPサービス」は、SCSKオリジナルの「超高速開発・実行基盤(FastAPP基盤)」と、導入サポートからシステム運用、活用コンサルティングまでの「充実のサポートサービス」を組み合わせた、SCSKならではの「安心のマネージドサービス」です。
28	サービスの基本タイプ	システム基盤サービス、開発・実行基盤サービス、アプリ基盤サービス、ハード基盤サービス、ネットワーク基盤サービスの中から該当タイプを選択(複数選択可)。	必須	システム基盤サービス、開発・実行基盤サービス、アプリ基盤サービス、ハード基盤サービス、ネットワーク基盤サービス
29	サービスのカスタマイズ範囲	サービスのカスタマイズの範囲(特に決まっていない、相談に応じて決める等の場合は、その旨を記述)	必須	サービス仕様外の対応については、コンサルティングのオプションをご利用下さい。ご相談に応じて決定します。
30	提供回線・帯域	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類提供帯域の種類、帯域保証がある場合にはその内容。 提供回線が別契約(有償)回線か、基本料金にバンドルされているか、の区別。	選択	
31	提供OS	仮想化ソフト(ハイパーバイザ)の提供の有無と、ゲストOSとして動くOS(Windows、Unix、Linux等)及びそのバージョンを記述	必須	お客様テナント上のサーバ等の構成を変更する機能として、「FastAPP管理システム」をサービス提供。開発・実行環境のサーバOSは、CentOS(7.x)になります。
32	サーバ管理	サーバOS初期化、OSに関するパッチアップデート等のサービス内容	必須	お客様テナント上のアプリケーションサーバに対し、ソフトウェアの一覧管理、脆弱性の報告確認、セキュリティパッチの対応を行います。
33	ASP・SaaS支援サービス	検索、認証、決済・課金、セキュリティ、位置情報、タイムスタンプ、メディア、言語変換等のサービス内容	必須	認証機能、アクセス制御・アクセス権管理機能を利用可能です。
34	管理者接続用ネットワーク提供サービス	リモートデスクトップ、SSH等の接続手段の内容	必須	アプリケーションサーバ環境(Linux)へのSSH接続、DBサーバ(SQLDatabase)へのSSL接続が可能です。
35	バックアップ・リストアサービス	バックアップサービス、障害時のリストアサービス等の内容	必須	各サーバのシステム領域、外部ストレージ、データベースのバックアップおよび障害時のリカバリ(リストア)を行います。
36	その他サービス	各種申請代行、決済代行、業務代行、コンサルティング等の内容	必須	ヘルプデスクでのサポートに加え、より高度な技術サポートやプロジェクト計画の策定など、「FastAPPサービス」活用のためのコンサルティングをオプションサービスとしてご提供します。
37	サービス構成(開発・実行基盤サービス)	ソフトウェア開発環境支援サービス Java、Servlet、Perl、PHP、Ruby、C/C++、その他のオープンソースの開発環境の提供等	必須	Webアプリケーションをプログラミングレス・コードレスで開発・実行するための環境(JavaEEベース)、構成管理環境(Subversion、Jenkins)を提供します。また、FastAPPアプリケーションの画面カスタマイズ環境やビジネスロジックのJavaコード追加(アドオン)のためのAPI等を提供します。
38	ドメイン等管理サービス	IPアドレス管理、ドメイン取得・管理、DNSサーバ等のサービス内容	必須	ドメインは azr.fastapp.info が適用されますが、独自ドメインを設定することが可能です(独自ドメインのSSL証明書はお客様にて取得いただきます)。
39	メールサービス	Webメール、メーリングリスト等のサービス内容	必須	有:アプリケーションのメール送信機能のみ提供します(メール受信・閲覧機能は無し)。
40	Webサービス	Webサーバ、FTPサーバ、Webアカウント、アクセス制御、アクセスログ解析、アクセスログ取得、ログ、掲示板などのサービス内容	必須	Webアプリケーションをプログラミングレス・コードレスで開発・実行するための基盤ソフトウェア「FastAPP基盤」が開発・実行環境で使用可能です。
41	その他サービス	上記に該当しないその他サービスの内容	必須	有:別サービス「FastAPPマーケット」にて、すぐに業務でご利用いただけるサービス、自由にカスタマイズ可能なテンプレートなど、汎用性の高いサービスの拡充を行っています。
42	サーバ提供サービス	共用サーバ、専用サーバ等のサービス内容	必須	お客様専用環境(お客様テナント)として、開発環境・実行環境・構成管理環境内のサーバ(アプリケーションサーバ、メールサーバ等)をご利用いただけます。
43	ストレージ提供サービス	ストレージ提供サービスの内容	必須	サーバ提供に含みます。
44	レンタル機器サービス	レンタル機器類の障害時対応サービス、定期運用サービス、運用・保守支援サービスの有無と、有りの場合にはその内容	必須	無
45	統合リソース提供サービス	仮想リソース群(仮想マシン、サーバ、ストレージ、ネットワーク等)を統合して提供するサービスの内容	必須	お客様テナント上のサーバ等の構成は、「FastAPP管理システム」の「FastAPPコントローラ」を使用して変更することができます。
46	その他サービス	上記に該当しないその他サービスの内容	必須	無

(注)必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/6)

認定番号: IP0012-1612 , サービス名称: FastAPPサービス , 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
47	サービス構成 (ネットワーク基盤サービス)	ロードバランサーサービス	ロードバランサーサービスの内容	必須	本番環境についてはロードバランサによる負荷分散・冗長化構成となります。
48		ネットワーク機器提供サービス	ルーター、スイッチ等のネットワーク機器提供サービスの内容	必須	無
49		その他サービス	上記に該当しないその他サービスの内容	必須	アプリサーバ、および、データベースに対するIPアドレス制限を行うことが可能です。すべてのWeb通信はHTTPSで構成されています。
50	サービス品質	サービス稼働設定値	サービス稼働率の目標値	必須	お客様テナントの本番環境の目標稼働率を99.889985%(メンテナンスの為に停止を除く)としています。
			サービス稼働率の実績値		100%(2018/11/1~2020/10/31)
			サービス停止の事故歴		無
51		DR(Disaster Recovery)への対応	他データセンターへのデータのバックアップの有無と、有りの場合は当該データセンターの場所(国内の場合は地域ブロック名、国外の場合は、設置国)	必須	無
			他データセンターへのシステム(データを含む)のバックアップの有無と、有りの場合は当該データセンターの場所(国内の場合は地域ブロック名、国外の場合は、設置国)		無
52		サービスパフォーマンスの管理	機器障害やシステム遅延の早期検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)と、サービスのパフォーマンス把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)	選択	障害監視および性能監視を下記方法にて行います。 ・検知の場所: FastAPP管理テナント内の監視サーバ ・検知のインターバル: 1分 ・把握方法: 自動メール通知、Web画面で閲覧
53		サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無と、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	
54		認証取得、監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 20000-1など)、18号監査(米ではSAS70や後継のSSAE16)の監査報告書作成の有無と、有りの場合は認証名あるいは監査の名称	選択	有: プライバシーマーク(JIS Q 15001)
55		個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的	必須	サービス利用者のアカウント情報、および、サポートデスクへの問合せ/依頼を行うご担当者として、社名、部署名、担当者名、およびメールアドレスを確認いたします。機密情報および個人情報の取扱いについては、契約条項にて規定しております。
56		脆弱性診断	脆弱性診断の有無と、有りの場合は評価基準、対策手順の有無等の整備状況、対策の実施状況などの概要	選択	有: 「FastAPP管理システム」で稼働するサーバについては、年次で第3者によるプラットフォーム脆弱性診断を実施します。お客様テナントで使用しているサーバイメージで構築したアプリケーションサーバについても、年次で第3者によるプラットフォーム脆弱性診断を実施します。
57	バックアップ対策	バックアップ実施インターバルと、世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	アプリケーションサーバ(開発・本番)、構成管理サーバ: 日次、7日間 SQLDatabase: 随時、14日間	
58	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	必須	日次	
59	受賞・表彰歴	IaaS・PaaSサービスに関連する各種アワード等の受賞歴	選択		
60	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	当該サービスに係るSLAが契約書に添付されるか否か	必須	SLA設定はございません(SLOのみ)。	
61	サービスの 変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への通知時期(●ヶ月前などと記述)と、通知方法	必須	サービス仕様書の記載に変更が発生する場合、変更内容を1か月前までに「FastAPPポータル」に掲載し、契約担当者へメールで通知します。また、サービスの提供そのものを中断または中止することを決定した場合、速やかに通知を行います。
62		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	契約終了時の情報資産(ユーザーデータ等)の返却責任の有無	必須	有: 契約終了後、5営業日以上経過後、環境を削除します。お客様の著作物を削除環境外へ移送・保管する作業は、お客様において実施をお願いします。
			対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略		有: 「FastAPP基盤」提供のみのサービスメニューがございますので、オンプレ環境等へ開発したアプリケーションを移行し、引き続きお客様にて運用頂くことが可能です。
			契約終了に伴うユーザーへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	有: 「FastAPP基盤」提供のみのサービスメニューがございますので、オンプレ環境等へ開発したアプリケーションを移行し、引き続きお客様にて運用頂くことが可能です。	
63	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須 ○	有: サービスについてのお問い合わせは、「FastAPPサービス」ホームページ(http://www.fastapp.jp/)の「お問い合わせ」(Web)、もしくは、FastAPPサービス担当までメール(fastapp-sales@scsk.jp)にてお受けいたします。また、ご契約済のお客様からのお問い合わせは、「FastAPPサービス」サポートデスク(メール、SCSK営業日の営業時間9:00~17:00)でお受けいたします。	

(注)必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/6)

認定番号: IP0012-1612 , サービス名称: FastAPPサービス , 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
64	サービス料金・解約	課金方法	従量部分、固定部分別の課金方法	必須 IaaS環境・使用時間・使用量による実績課金 FastAPP基盤ライセンス: 固定課金 マネージドサービス: サーバー台数により変動課金
65		料金体系・金額	初期費用額、月額利用額、最低利用契約期間 ※サービスごとの詳細料金表等は別添することも可とする	必須 初期費用: テナント環境初期設定¥200,000、導入教育: ¥200,000 月額利用料: 右記URL参照 (http://www.fastapp.jp/price.html)
66		支払方法	クレジットカード決済、電子マネー決済等の支払方法	必須 金融機関口座への振込払
67		解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無、違約金がある場合はその額	必須 無; 但し、本契約を中途解約または解除した場合は、サービス料金の日割り計算は行わず、月額サービス料金が適用されるものとする。
68		利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の申請時の受付期限の有無と、ある場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須 有: 解約希望月の前月20日までに書面による契約の中途解約の意思表示をするものとします。
69	サービス利用量	利用者数	情報開示したIaaS・PaaSサービスの利用者ライセンス数(同時接続利用者数か、実利用者数かも明示)	選択
70		代理店数	情報開示したIaaS・PaaSサービスの取扱い代理店数	選択
71	データ管理	データの所在	IaaS・PaaSサービス提供時における顧客データの保存先・所在先(国名)	必須 IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)の東日本リージョン(東京、埼玉)を使用しています。
72		使用データセンター	IaaS・PaaSサービス提供時における使用データセンターの数	必須 IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。
- システム運用(システム基盤運用、セキュリティ等)				
73	システム基盤運用	死活監視(機器等)	死活監視の有無と、死活監視を行っている場合は監視の対象(基盤、ストレージ等)、及び死活監視の対象ごとの監視インターバル、監視時間、通知時間	必須 有: 仮想サーバー(1分間隔、メール即時通知) SQLDatabase(1分間隔、メール即時通知) プロセス(1分間隔、メール即時通知)
74		障害監視(機器等)	障害監視の有無	必須 有: プロセス監視、サービス監視、ログ監視
75		時刻同期	システムの時刻同期方法	必須 NTP
76	セキュリティ(基盤、ストレージ等)	ウイルス対策	ウイルス対策の有無と、対策がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須 有: 3時間間隔で更新
77		管理者認証	管理者権限(サービス提供事業者側)の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須 有
78		記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須 有: 90日
79		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法(サービス提供事業者側)の規程の有無	必須 有
80		セキュリティパッチ管理	セキュリティパッチの情報取得方法、評価方法、判断基準、更新手順、通常時の更新間隔、緊急時の対処方法などを定めた規程の有無	必須 有
81	セキュリティ(ネットワーク)	ファイアウォール	ファイアウォールの有無	必須 有
82		ネットワーク不正侵入検知(不正バケット、サーバへの不正侵入)	不正バケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須 有: 標準機能として、「FastAPP管理システム」に対しては特定のIPアドレス範囲のみ接続を許可します。お客様テナントに対しても、特定のIPアドレス範囲での接続の許可を設定可能です。お客様テナントへの不正アクセス検知を行うには、オプションとしてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)内のサービスを利用することが可能です。
83		ネットワーク監視	事業者と契約利用者との間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択
84		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須 有: 3時間間隔で更新
85		ユーザ認証	利用者に対する認証手段と方法(認証基盤を通じた個人認証、又はID、パスワード等)	必須 有: WebシステムへのログインはIDおよびパスワードによる認証、サーバーOSへのログインはssh鍵認証です。
86		記録(ログ等)	ネットワークの利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須 有: 90日 「FastAPP管理システム」に対するアクセスログを定期的に分析し、不正アクセスの発生有無を監視します。不正アクセスの発生を検知した場合、SCSKの判断で特定のネットワークの遮断を行う場合があります。
87		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須 有: FastAPP管理システムに対しては特定のIPアドレス範囲のみ接続を許可します。また、認証局発行のSSLサーバ証明書を取得し使用しています。
88		その他セキュリティ対策	情報漏洩対策、データの暗号化等の対策について自由に記述	選択 FastAPP管理システムで稼働するサーバについては、年次で第3者によるプラットフォーム脆弱性診断を実施します。お客様テナントで使用しているサーバイメージで構築したアプリケーションサーバについても、年次で第3者によるプラットフォーム脆弱性診断を実施します。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/6)

認定番号: IP0012-1612 , サービス名称: FastAPPサービス , 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ハウジング(サーバ設置場所) ※上記(72)のIaaS・PaaSサービス提供時における使用データセンターごとに記載					
89	建物	データセンター識別名	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。	
90		データセンター事業開始年	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。	
91		建物専用形態	必須	データセンター専用建物	
92		所在地	所在国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北)	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)の東日本リージョン(東京、埼玉)を使用しています。
			特筆すべき立地条件上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等)	選択	
93		耐震・免震構造	耐震数値(震度等)	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。
	地震対策に係る建物構造(免震、制震構造等)		IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。		
94	電源設備	無停電電源	必須	有:IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。専用の24時間年中無休で稼働する無停電電源装置(UPS)および緊急電源サポート(発電機など)が装備されています。電力供給可能時間については非公開です。	
95		給電ルート	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。	
96		非常用電源	必須	有:IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。専用の24時間年中無休で稼働する無停電電源装置(UPS)および緊急電源サポート(発電機など)が装備されています。その他の情報については非公開です。	
97	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。	
98		火災感知・報知システム	必須	有	
99	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。	
100		誘導雷対策	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。当項目は非公開です。	
101	空調設備	十分な空調設備	必須	IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。冷暖房、換気、空調(HVAC)システム。データセンター内の空間温度と湿度、空間の与圧、外部の空気の取り入れを管理および監視されています。	
102	セキュリティ	入退室記録の有無と、有りの場合はその保存期間	必須	有:IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。保存期間については非公開です。	
		監視カメラの有無と、有りの場合は監視カメラ稼働時間、映像の保存期間、改ざん防止機能の有無		有:IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。稼働時間、映像の保存期間、改ざん防止機能の有無については非公開です。	
		個人認証システムの有無		有:IaaS環境としてマイクロソフト社のクラウドサービス(Azure)を使用しています。	
103	媒体の保管	磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットや保管室の有無	選択		
		保管管理手順書の有無			
104	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策	選択		

(注)必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/6)

認定番号: IP0012-1612 , サービス名称: FastAPPサービス , 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
105	サービス窓口 (苦情受付、問い合わせ)	営業日・時間	必須	営業曜日、営業時間(受付時間)
				営業時間外の対応の可否
106	サービス窓口 (苦情受付、問い合わせ)	サポート範囲・手段	必須	・操作方法、使用方法、仕様、通知内容、利用料金、障害・不具合等の問い合わせが可能です。
			必須 ○	「FastAPPサポートデスク」への電子メール
107	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	IaaS、PaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無と、有る場合はその文書名称 有: FastAPPサービス利用契約書
108	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須 ○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
				告知方法
				上記の記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無
109	サービス通知・報告	障害・災害発生時の通知	必須 ○	有: 「FastAPPポータル」へ掲載します。また、サーバー再起動が発生した場合は、メール通知も行います。
定期報告		必須	利用者への定期報告の有無 無: 「FastAPPポータル」へ随時掲載(お知らせ/障害連絡/不具合連絡/サービス停止予定/ドキュメント等)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。